

令和7年度 朝来市立糸井小学校 学校経営方針

【学校教育目標】

「ふるさとに学び、地域の未来を創る児童の育成」
～ 糸井地域の絆を深め、豊かな心を育む教育の推進 ～

兵庫県 教育の基本理念

兵庫が育む ころ豊かで自立する人づくり
～『絆』を深め、『在りたい未来』を創造する力の育成～

校 是

創造 練磨 調和

朝来市 教育の基本理念

ふるさと朝来で学ぶ 未来を創る人づくり
～豊かな心を育成する地域総ぐるみの教育の推進～

目指す学校像

- ◆明るく元気な挨拶が響きあう学校
- ◆他を大切にする温かい言葉が溢れる学校
- ◆すべての子どもに居場所のある学校
- ◆地域とともに歩み続ける学校
- ◆児童・保護者・地域住民に信頼される学校

目指す子ども像

- ◆学ぶ楽しさを知り、
自分の考えを表現する子（知）
- ◆自他の命や心を大切にし、
仲間と支え合える子（徳）
- ◆よく遊び、心身を鍛え、
粘り強く取り組む子（体）

目指す教師像

- ◆子どもの成長に生き甲斐を感じる教師
- ◆人権感覚を磨き、
豊かな人間性、感性を備えた教師
- ◆専門的な知識と技術を持ち、
研究と修養で自らを高め続ける教師
- ◆職員の輪を大切にし、
組織の一員として協働する教師

【経営の基本方針】

- ★「教える」から「育てる」への指導の転換を図り、子どもたちの主体的な学びを促し、生き生きと活動する学校づくりを推進する。
- ① 学習のねらいを明確にして、学ぶ意欲を高める授業改善を推進し、学びを生かす場面や成果を発表する活動を設定する。
 - ② 学校生活を豊かなものにしようとする態度を育て、子どもの主体的な取組を支援する。
 - ③ 校内外における事故防止、良好な人間関係の形成（子ども対子ども、子ども対教師、教師対保護者）に努め、居心地のよい、安心・安全な学校、学級を創造する。

具体的な方策

- (1) 確かな学力の育成
 - ・予習に重点を置いた家庭学習の充実(TAB 持ち帰り)
 - ・読書活動の充実・習慣化(お話たから箱)
 - ・全国学調の分析による授業及び指導法の改善
 - ・ICT 機器の利活用による「わかる・できる授業」
- (2) 豊かな心の育成
 - ・人権教育・道徳教育の充実
 - ・教育活動全体を通した道徳的実践力の育成
 - ・地域に根ざした体験活動の推進(糸井チャレンジ)
- (3) 健やかな体の育成
 - ・「体力アップチャレンジスクール」実践研究
 - ・「食育ハンドブック」を活用した食育の推進
 - ・安全意識の高揚を図る健康教育・安全教育の推進
- (4) いじめ・不登校への対応
 - ・学校全体で取り組む組織的な生徒指導の推進
 - ・いじめの未然防止、積極的な認知
 - ・早期発見・早期対応の組織的な推進
 - ・不登校の予防と居場所づくりの充実
 - ・校内サポートルームの整備・活用
 - ・すまいるルーム・関係機関との連携の推進
- (5) 授業のユニバーサルデザイン化の推進
 - ・授業づくりのUD化 ・人的環境のUD化
 - ・教室・学校環境のUD化
- (6) 人権教育・特別支援教育の充実
 - ・特別の教科「道徳」による人権教育の推進
 - ・個々の多様な教育的ニーズに応じた教育の提供
 - ・個別の教育支援計画・個別の指導計画等を活用した継続的な指導・支援
- (7) ふるさとに愛着と誇りを持つ教育の推進
 - ・学校運営協議会を中心とした、地域との協働による地域ぐるみの活動の充実
 - ・自然、伝統文化や芸術文化に触れる機会の充実
- (8) 教職員としての資質能力の向上
 - ・教職員としての基本姿勢の確立
 - ・教科の専門性と実践的指導力の向上
 - ・「校内ミニ研修」の定例開催(生活指導・教科指導・ICT)
- (9) 働き甲斐のある学校づくりの推進
 - ・ICT 機器を活用した学校業務のさらなる改善
 - ・定時退勤日(1日/週)、定時消灯日(1日/月)の完全実施

子どもの「3感」…「感謝」「共感」「達成感」

教職員の「3感」…「感性」「使命感」「一体感」